

# Sustainable Development

## MORALE 株式会社 モラール × SDGs



# SDGs とは？

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことで、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。

「地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）」という誓いのもと、人間、地球及び繁栄のための行動計画として、「貧困」「健康と福祉」「教育」「働きがい」「気候変動」など17の目標と169のターゲットで構成されています。

SDGsは発展途上国のみならず先進国自身が取り組むユニバーサルなものであり、日本でも積極的に取り組まれています。

3 すべての人に  
健康と福祉を



あらゆる年齢の、すべての人々の  
健康的な生活を確保し、  
福祉を促進する

## 従業員の健康の確保

- 定期健康診断の実施
- 職場の5S活動（整理・整頓・清掃・清潔・躰）への取り組み



## 体表温度感知システムの導入

株式会社モラルは、体表温度の検査を実施できるツールを導入し会社入口に設置し入退社時に感染症対策を行っています。  
これにより、来社するお客様・社員の安全を守っています。



## COVID-19（新型コロナウイルス）に対する取り組み

クラウド側基幹システムを構築し、新しいワークスタイルの導入と定着化を図りました。

- 在宅での業務を行えるように「Microsoft 365」を導入
- パートさんがスマートフォンのアプリで勤怠管理ができる「ジョブカン」の導入

## 健康・長寿・豊かさを創出する働き方のご提案

大切な従業員が過ごす「会社」、健康的な暮らしのために、室内の空気環境について、私たちは真剣に考えています。  
有害物質を除去する空気清浄機の使用など従業員をはじめ来社された方々の健康をサポートします。

## 省エネルギーで働く従業員の健康を増進

株式会社モラルは、働く人が健康で安心安全に暮らし、命を守り幸せをつくる職場を目指しています。

- カーボン・オフセットの取り込み
- 省エネルギーフォーム施工等（社内の電気をLEDに変更）



6 安全な水とトイレ  
を世界中に



すべての人々の水と  
衛生の利用可能性と、  
持続可能な管理を確保する

## 安全な水を届ける

老若男女、すべての人々の安全な水へのアクセスを弊社は貯水槽清掃・各種水槽清掃業務を通してサポートしています。



## 安全な水へのアクセスに貢献・すべての人々に水と衛生を

弊社は排水管理の徹底と、国内（主に愛知県内）における下水処理施設等の設置及びメンテナンスの実施により常に安全な水へのアクセスに貢献しています。

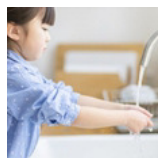
## 安全なお水と衛生設備を世界に

私たちは、愛知県を中心とした、飲食店・学校、医療・保健施設などの安全な水の供給設備やトイレの整備、衛生環境の普及に貢献しています。



## 持続可能な水環境を世界中に

世界中の誰もが安全な飲料水を手に入れることができるよう給排水配管工事・給排水設備保守・排水管清掃・貯水槽清掃・各種水槽清掃業務を通して持続可能な水資源の利用の実現を目指します。



## 水の利用可能性と持続可能な管理を確保する

事業での給排水配管工事・給排水設備保守・排水管清掃・貯水槽清掃・各種水槽清掃業務を通して、安全な水を排出しています。  
業務プロセスの改善に取り組み、排水量削減や環境負荷低減に取り組んでいます。

# 株式会社モラール × SDGs

弊社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

株式会社モラール 代表取締役社長 加藤 久博

## 弊社が取り組む4つのSDGs



### 9 産業と技術革新の基盤をつくろう



強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進、及びイノベーションの推進を図る

#### クリーン技術の普及

燃料も環境も汚染しないクリーン技術の普及に貢献しております。

- EVの自動車の活用
- ペーパーレスの実施



#### 持続可能な技術

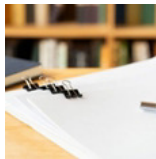
私たちは、新入社員や新しく弊社でお仕事をして頂くパートの方々への人材育成を通して、環境に優しい技術を継承し、持続可能なインフラ整備に取り組んでおります。



#### 産業と技術革新の基盤づくりへの取り組み

安全品質への取り組みとして、資格取得を推奨しています。

人材育成及び働きやすい職場づくりのために、先輩社員が直接指導する試用期間を設けています。



#### 社会のインフラ整備に貢献

飲食店、病院、公共施設など、地域・インフラの環境衛生・設備管理・工事を通じて、持続可能かつレジリエントなインフラ整備に貢献します。



### 11 住み続けられるまちづくりを



包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で、持続可能な都市及び人間居住を実現する

#### 災害時に備える

私たちは、首都直下地震時及びその他災害時における災害対策の迅速かつ的確な対応を図ることを目的に、防災マップの策定を行い、住み続けられるまちづくりのために定期的に見直しを実施していきます。社内においては、棚の固定を実施するなど、災害時の安全管理に努めています。

#### 持続可能な都市及び人間居住を実現する

飲食店や医療機関などを始めとした社会経済インフラを支援する他、老朽化した施設や建屋の修繕を通じ、人々が安全かつ健康に住み続けられる住まい環境の創出を支援しています。



#### 持続可能な都市及び人間居住実現への取り組み

- 業務過程において廃棄物管理を徹底し、環境汚染の軽減に貢献
- 業務過程に出たごみのリサイクル活動による、環境汚染の軽減に貢献

#### 良質な住まいを提供する

弊社は、建物の適切なタイミングでの改修による持続可能な都市づくりをテーマに、耐久性、耐震性、省エネ性の基本性能や時の変化に対応できる、メンテナンスのしやすい職場環境を提供し、働きやすい職場環境のために必要なサポートを提供します。



弊社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 代表からのご挨拶

熱意・誠意をモットーに、『安心・信頼』を提供しつづけること

昨今、急速に変化を遂げつづける社会情勢に影響され、時代の流れについて行くために企業は今、新たな一歩を踏み出すための改革が求められています。

当社は、創業以来、常にお客様に対して『安心・信頼』を提供することを重点課題として取り組んでまいりました。時代のニーズを的確に捉えた上で創意ある『安心・信頼』をさらに幅広く提供し、熱意・誠意をモットーに社会に貢献できる事業を継続して行くことを社是として掲げ、その実現のためにお客様との信頼の絆を益々深めてまいり所存です。

Environmentのトータルプランナーとして、世の中にみとめてもらえるよう誠意・熱意・創意を企業姿勢にし、社員一丸となり、士気を高め社名にはじない様、日々努力をしていく所存であります。今後共、末永くお付き合いいただけますようお願い申し上げます。

### 会社概要

会社名	株式会社モラール
所在地	〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田3丁目27番21号 モラール名古屋ビル
電話番号	052-323-0188
FAX番号	052-323-0187
代表者	代表取締役社長 加藤 久博
創業	昭和55年5月
創立	昭和61年10月
資本金	1000万円
従業員数	130名